



# 令和6年度天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 沖縄県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会  
六 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構  
後援 沖縄県バレーボール協会  
主管 株式会社カプコン、中央日本土地建物グループ株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社  
協賛 ※調整中  
オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和6年6月29日(土)
- 3 会場 那覇市民体育館 他高校会場
- 4 参加資格 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成されたチーム。※今大会は1日開催となるようチーム数を制限します。高校・大学においては直近の県大会の成績で判断します。
- 5 競技規則 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する  
九州ブロックラウンド:男子9月21日・22日 女子23日(大分県)
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。  
※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する  
男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000)
- 8 チーム編成 1チームは、チームスタッフ(①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名)、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手エントリー変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1~4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。
- | チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下   | 0~2名   |
| 13名     | 1~2名   |
| 14名     | 1~2名   |
- 9 参加申込 外国籍選手の取り扱いについては、2024-25シーズンVリーグのルールに準ずる。ただし「③アジア提携国枠の『対象国』についてJVLにて最終協議中※2024年1月26日現在  
また、海外選手の出場については、FIVBのITC(外国籍移籍)を完了すること。
- 大会申込はMRSにて行う。(但し高校は押印された申込書を代表者会議で提出するか、または、PDFで下記メール先に事前に送ること)  
※チーム数掌握と制限のため、MRSでの申込とは別に、先に下記アドレスに参加意向のメールを送ってください。
- 10 申込方法・締切 令和6年6月11日(火)
- 11 参加料 7000円
- 12 代表者会議 6月19日(水) 19時00分~ 会場:南風原高校(予定) ※代表者会議を持たない場合があります。  
※中・高校生の参加は時間が遅いため、ご遠慮下さい。
- 13 抽選会 6月19日(水) 19時00分~ 会場:南風原高校(予定) ※本部抽選の場合があります。
- 14 開会式(開始式) 19時30分(予定) 会場:南風原高校(予定) ※代表者会議がない場合は開始式を割愛します。
- 15 表彰・閉会式 閉会式は持たない。コート表彰を行う。
- 16 その他
- ・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
  - ・各自の責任のもと保険に加入すること。
  - ・主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助役員をお願いする。
  - ・感染症対策として、日頃よりの健康観察をお願いします。大会当日の発熱(37.5以上)の場合は入館を控えて下さい。ご協力をお願いします。